

件名	横浜環状南線 標識詳細設計				
----	---------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	質問書B(見積対象項目に関する質問)	参考見積書	金抜設計書	調査等積算基準に標準歩掛がない「標識柱設計」が見積対象となっていますが、「取付道路・市街地関係 レイアウト図等作成」についても標準歩掛がありません。こちらは見積対象とならないのでしょうか。	特記仕様書2-3-4-4に示すとおり、「取付道路・市街地関係レイアウト図作成」は現地状況ならびに関係機関との協議結果を踏まえて図面を作成する業務となります。作業内容としては調査等積算基準5-5-4「詳細図作成等」を標準歩掛として考えています。設計項目は設計協議説明図作成であり、難易度は普通として考えています。
2	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-4-4 レイアウト図等作成	調査等積算基準に標準歩掛がありません。1箇所あたりの技師B換算人工、又は準用した標準歩掛についてご教示願います。	調査等積算基準5-5-4「詳細図作成等」を想定しています。設計項目は設計協議説明図作成であり、難易度は普通を想定しています。
3	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-4 取付道路・市街地関係	特記仕様書2-3-4 取付道路・市街地関係に数量表作成の明記がありません。金抜設計書には明記がありますがどちらが正しいのでしょうか。ご教示お願いいたします。	「取付道路・市街地関係 数量表作成」は、特記仕様書2-3-4「取付道路・市街地関係」を踏まえて実施する調査等共通仕様書5-9-1(5)「数量表作成」に記載の業務となります。
4	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-4 取付道路・市街地関係	特記仕様書2-3-4 取付道路・市街地関係 2-3-4-4 レイアウト図等作成とありますがこちらは共通仕様書のどこの規定に従っているのでしょうか。それとも、見積対象項目なのでしょうか。ご教示お願いいたします。	特記仕様書2-3-4-4「レイアウト図等作成」に示すとおり、「取付道路・市街地関係 レイアウト図等作成」は現地状況ならびに関係機関との協議結果を踏まえて図面を作成する業務となります。当該項目は見積対象項目ではなく、調査等積算基準5-5-4「詳細図作成等」を想定しています。設計項目は設計協議説明図作成であり、難易度は普通を想定しています。
5	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-5-1 工事発注用図面作成 設計計算	2-5-1工事発注用図面作成 設計計算は1基のみ対象との理解でよろしかったでしょうか。また積算上は1基=1枚でよろしかったでしょうか。ご教示お願いいたします。	その通りお考え下さい。
6	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-1 現地踏査	現地踏査日数の考え方として、 1) 本線延長、24.9km、 2) 連絡等施設 9箇所(1箇所当り5km加算)45km、 3) 取付道路・市街地関係 4ｲﾝﾀｰﾁｪﾝｼﾞ(1ｲﾝﾀｰﾁｪﾝｼﾞ 関連当り5km加算)20km 合計89.9kmを対象とし、60kmまでの2.5日、30km毎に1.25日加算として、2.5日+1.25日、合計 3.75日と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
7	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	取付道路・市街地関係レイアウト図等作成	取付道路・市街地関係レイアウト図等作成で利用する歩掛をご教示願います。	調査等積算基準5-5-4「詳細図作成等」を想定しています。設計項目は設計協議説明図作成であり、難易度は普通を想定しています。
8	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費	公共交通機関の利用を想定している場合、①「利用区間」、②「利用回数」をご教示願います。	公共交通機関の利用を想定しています。 ①想定している利用区間は以下の通りです。 設計打合せ：利用区間は積算上の基地から特記仕様書2-7に示す打合せ場所までの区間を想定しています。 現地踏査：利用区間は積算上の基地から現地の最寄り駅までの区間を想定しています。 ②利用回数は特記仕様書2-7および調査等積算基準5-2-3(1)「現地踏査」に基づき想定しております。

質問書様式

別紙

件名	横浜環状南線 標識詳細設計
----	---------------

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質 問 事 項	回答（発注者使用欄）
9	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費	ライトバンの利用を想定している場合、①「運転時間」、②「高速道路利用区間」、③「利用台数」をご教示願います。	「交通費・宿泊費」に関しては公共交通機関の利用を想定しています。
10	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	設計打合せ	設計打合せは、積算上合計何回の計上を想定しているのかご教示願います。	特記仕様書2-7「打合せ」に示す通り、「設計打合せ」の計上回数は業務内容確認検査及び完了検査を含め6回と考えています。
11	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-4 標識詳細設計	2-4-1 標識柱設計において基礎及び取付構造の設計を行う際、橋梁など被取付対象物の安全性確認等については設計対象外との理解でよろしかったでしょうか。	特記仕様書2-1「適用すべき諸基準」に記載の「道路標識構造便覧」「高速道路付属物の二重の安全対策設計・施工暫定要領」に基づき、被取付対象物においても標識設置による安全性を照査するものと考えています。
12	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-4 標識詳細設計	2-4-1 標識柱設計においてトンネル上部、及び函体部に新設する吊下式標識柱（内照式標識）の設計範囲として支柱構造及び取付構造、二重の安全対策とありますが、内照板点検歩廊や梯子等の点検設備等については設計対象外との理解でよろしかったでしょうか。	維持作業用足場に関しては、特記仕様書2-2「設計条件」を踏まえ、設計要領第五集「標識編」5-5-3に基づき足場の設置を見込んでいるため、関連する項目に点検設備等を含みます。
13	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-4 標識詳細設計	2-4-1 標識柱設計においてA1～G3の全設計範囲に二重の安全対策が含まれます。二重の安全対策には安全対策設置の要不要の判断が含まれるとの認識で問題ございませんでしょうか。	特記仕様書2-1「適用すべき諸基準」に記載の「道路標識構造便覧」「高速道路付属物の二重の安全対策設計・施工暫定要領」に基づき、被取付対象物においても標識設置による安全性を照査するものと考えています。
14	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	現地踏査	「現地踏査」の歩掛は、標識設計の「現地踏査」に準じ、 ・編成は、「技師長1人、技師(A)1人」 ・踏査日数は、道路延長L≦30km以下の「1.25日」 でよろしいでしょうか。 また、インターチェンジ関連等の箇所数により道路延長を加算している場合は、何m加算されているかご教示ください。	現地踏査の編成は貴社の計画に基づきお考え下さい。設計区分は「標識設計」と考えており、調査等積算基準5-2-3(1)「現地踏査」に基づき道路延長を加算することを想定しています。
15	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	連絡等施設関係 設計計画	金抜設計書では数量が「9箇所」となっておりますが、標準歩掛の計上単位は「型式」となっております。この場合、9箇所=9型式として積算する認識でよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。
16	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	取付道路・市街地関係 レイアウト図等作成	金抜設計書では数量が「47箇所」となっておりますが、設計協議説明図作成の計上単位は「枚」となっております。この場合、47箇所=47枚として積算する認識でよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。
17	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	工事発注用図面作成 設計計算	金抜設計書では数量が「1基」となっておりますが、標準歩掛の計上単位は「枚」となっております。この場合、1基=1枚として積算する認識でよろしいでしょうか。	その通りお考え下さい。

件名	横浜環状南線 標識詳細設計
----	---------------

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質 問 事 項	回答（発注者使用欄）
18	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	設計打合せ	設計打合せについて、各1回当たりの歩掛は下記のとおりでよろしいでしょうか。また、打合せ6回のうち中間打合せは2回との認識でよろしいでしょうか。 【当初】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【中間】主任技師：1.0人/回、技師B：1.0人/回 【最終】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【業務内容確認検査】主任技師：1.0人/回、技師A：1.0人/回 【完了検査】主任技師：1.0人/回、技師B：1.0人/回	特記仕様書2－7「打合せ」に示す通り、「設計打合せ」の計上回数は業務内容確認検査及び完了検査を含め6回と考えています。当初の打合せは現地踏査時に行うものとしています。設計打合せ回数に当初打合せは含まれておりません。打合せ回数の内訳は以下の通りです。 ■中間打合せ：4回 ■業務内容確認検査：1回 ■完了検査：1回 打合せの編成については下記の通り想定しています。 ■【中間】技師A：1.0人/回、技師B：1.0人/回 ■【業務内容確認検査】技師長：1.0人/回、技師A：1.0人/回 ■【完了検査】技師長：1.0人/回、技師B：1.0人/回
19	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費	設計打合せについては、日帰りが想定され、公共交通機関を利用するものと考えてよろしいでしょうか。その際、積算上の基地は東京都庁でよろしいでしょうか。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
20	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費	現地踏査については、日帰りが想定され、交通費のみの計上という認識でよろしいでしょうか。また、積算上の基地は東京都庁でよろしいでしょうか。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
21	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費	現地踏査の交通費について、移動手段は公共交通機関、連絡車（ライトバン）のうち、どちらによるものと考えればよろしいでしょうか。 公共交通機関の場合は、対象としている現地の最寄り駅についてご教示ください。また、現場最寄り駅～現場まで路線バスの利用有無についてもご教示ください。 ライトバンを想定する場合は、1日当たりの運転時間・高速道路の利用区間・所要日数についてご教示ください。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
22	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費	現地踏査に係る交通費を算定するにあたり、現地踏査の対象として想定されている具体的な調査箇所または現地がございますら、ご教示ください。	特記仕様書2－3－1「現地踏査」に示す通り、当該設計を進める上で必要と考える現地踏査箇所でお考え下さい。
23	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	電子計算機使用料	「工事発注用図面作成 設計計算」および「工事発注用図面作成 図面修正 A」については、電子計算機使用料を計上されていますでしょうか。	電子計算機の使用は想定しておりません。

件名	横浜環状南線 標識詳細設計				
番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質 問 事 項	回答（発注者使用欄）
24	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-7 打合せ	① 打合せ回数の「6 回」は当初打合せ（現地踏査時に実施）を含んだ回数と考えて宜しいでしょうか。 ② ①について含んだ回数の場合、積算上計上している各打合せ構成は「当初（現地踏査時に実施）1 回」「中間（標識設計）3回」「業務内容確認検査 1 回」「完了検査（標識設計、最終）1 回」と考えて宜しいでしょうか。 ③ ①について含んでいない回数の場合、積算上計上している各打合せ構成は「中間（標識設計）4 回」「業務内容確認検査1 回」「完了検査（標識設計、最終）1 回」と考えて宜しいでしょうか。 ④ ①②③について異なる場合、打合せの設計業務区分及び各回数をご教示ください。 ⑤ 業務内容確認検査 1 回当たりにおける技術者構成及び人工についてご教示ください	①特記仕様書 2－7 「打合せ」に記載の通り、当初の打合せは現地踏査時に行うものとしします。設計打合せ回数に、当初打合せは含まれておりません。 ②特記仕様書 2－7 「打合せ」に記載の通り、当初の打合せは現地踏査時に行うものとしします。設計打合せ回数に、当初打合せは含まれておりません。 ③特記仕様書 2－7 「打合せ」に示す通り、「設計打合せ」の計上回数は業務内容確認検査及び完了検査を含め 6 回と考えています。そのため、中間打合せの回数は 4 回、業務内容確認検査は 1 回、完了検査は 1 回となります。 ④打合せ回数は③の通りとなります。 ⑤業務内容確認検査の編成は技師長 1 名・技師 A 1 名で考えています。
25	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-5-1 工事発注用図面作成 設計計算	積算基準では「1枚」当たりの歩掛が記載されておりますが、本業務における数量は「1基」となっております。「1基」当たりの枚数についてご教示ください。	「1基」=「1枚」と考えております。
26	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費	① 宿泊費は計上されておりますでしょうか。されている場合、「連続宿泊費」の計上日数についてご教示ください。 ② 打合せにおける交通費の計上方法について、公共交通機関種別、始発駅、終着駅、支払い方法（IC 優先等）及び数量（人・回）をご教示ください。（ライトバンの場合、1 日当たりの運転時間、高速道路料金の有無（有の場合、始発 IC 名と周回 IC 名）及び数量（台・日）） ③ 現地踏査における交通費の計上方法について、公共交通機関種別、始発駅、終着駅、支払い方法（IC 優先等）及び数量（人・回）をご教示ください。（ライトバンの場合、1 日当たりの運転時間、高速道路料金の有無（有の場合、始発 IC 名と周回 IC 名）及び数量（台・日）） ④ ②③について、ライトバンの場合、損料は令和7年度、8年度どちらを採用しておりますでしょうか。	①調査等積算基準 1－4－2「交通費・宿泊費の扱い」に基づき、宿泊費の計上は想定しておりません。 ②貴社の計画に基づきお考え下さい。 ③貴社の計画に基づきお考え下さい。 ④「交通費・宿泊費」に関しては公共交通機関の利用を想定しています。

件名	横浜環状南線 標識詳細設計				
----	---------------	--	--	--	--

番号	質問分類（選択）	質問対象（選択）	質問箇所	質 問 事 項	回答（発注者使用欄）
27	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	2-3-1 標識基本設計 現地踏査	現地踏査の対象延長は、本線24.9km、連絡等施設関係45km（9か所×5km）、取付道路・市街地関係20km（4か所×5km）の合計89.9kmと考え、2.50+1.25=3.75 人工（60km+30km未満）を計上するという認識でよろしいでしょうか。	貴社の計画に基づきお考え下さい。
28	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 2-3-1 現地踏査	特記仕様書及び金抜設計書に記載のある「現地踏査」の数量単位は1式となっていますが、現地踏査の対象は、本線関係と同等の24.9kmと考えて良いでしょうか。異なる場合は対象距離についてご教示お願いいたします。	現地踏査の対象は以下を想定しています。 1) 本線関係 24.9km 2) 連絡等施設 9箇所 3) 取付道路・市街地関係 4インターチェンジ
29	質問書D(設計図書に関する質問)	特記仕様書	特記仕様書 2-5 工事発注用図面作成	電子計算機使用料について 工事発注用図面作成の電算機使用料は金抜設計書に記載がありませんので、当初の積算上は計上しないと考えて良いでしょうか。計上する場合は直接人件費の3%と考えて良いでしょうか。異なる場合はご教示お願いいたします。	電子計算機の使用は想定しておりません。
30	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費（現地踏査）	想定する経路について ①公共交通機関を利用するとの理解でよろしいでしょうか。その場合、下記の条件についてご教示いただけないでしょうか。 ・積算上の基地、・公共交通機関の経路 ・最寄駅からのバスの経路 ②ライトバンを利用する場合は、下記の条件についてご教示いただけないでしょうか。 ・積算上の基地 ・運転日数 ・現地までの片道所要時間 ・高速道路利用の有無、利用の場合はインターチェンジとE T C利用の可否	①「交通費・宿泊費」に関しては公共交通機関の利用を想定しています。 積算上の基地は東京都庁を想定しています。 利用区間は以下を想定しています。 設計打合せ：利用区間は積算上の基地から特記仕様書2-7に示す打合せ場所までの区間を想定しています。 現地踏査：利用区間は積算上の基地から現地の最寄駅までの区間を想定しています。 ②「交通費・宿泊費」に関しては公共交通機関の利用を想定しています。
31	質問書D(設計図書に関する質問)	金抜設計書	交通費・宿泊費（設計打合せ）	想定する経路について、公共交通機関を利用するとの理解でよろしいでしょうか。その場合、下記の条件についてご教示いただけないでしょうか。 ・積算上の基地 ・公共交通機関の経路 ・最寄駅からのバスの経路	「交通費・宿泊費」に関しては公共交通機関の利用を想定しています。 積算上の基地は東京都庁を想定しています。 利用区間は以下を想定しています。 設計打合せ：利用区間は積算上の基地から特記仕様書2-7に示す打合せ場所までの区間を想定しています。 現地踏査：利用区間は積算上の基地から現地の最寄駅までの区間を想定しています。